

病院総合内科キャリアパス

<対象>

- ・3年間総合内科研修により内科専門医を目指す専攻医
- ・内科のSubspeciality専攻を決める前に1年～2年内科全般を研修したい専攻医

<特徴>

- ・大学と地域を循環しつつ内科全般を研修する
- ・大学内の研修においては「病院総合内科」での研修や各内科診療科ローテーション形式での研修を行う
- ・「病院総合内科」研修では救急部と連携し、下記の診療を経験する

1)ICU/HCUでの集中治療による診療

救急車で来院しICU/HCUの入院対象になる患者を救急外来から退院まで受持ち
 入院中の患者で内科系疾患・病態により急変しICU/HCU管理になった患者のICU/HCUにいる間の受持ち

2)内科全般の診療

walk inで救急外来を受診し、その後入院となった「初診患者」「当院かかりつけ科の病名と関連しない病態」の患者の受持ち
 walk inで救急外来を受診した患者の外来診療

- ・専攻医の希望に基づき、Subspeciality専攻へスムーズに連携出来る

※現時点では決まっていますが、救急学会では各専門医とのダブルボードが検討されているので、今後の学会・専門医機構の検討次第では「救急専門医」「内科専門医」のダブルボードを目指す場合には連動した研修が可能かも

※院内「病院総合内科」研修はSubspeciality専攻を決めた専攻医のローテーションでの受け入れも歓迎

<ローテーション例>

1)3年間内科全般を研修し内科専門医を目指す

1年目		2年目		3年目	
病院総合内科	内科ローテーション	総合内科	内科ローテーション	病院総合内科	
大学	大学	院外※	院外	大学	

2)2年目以降内科専門医に加えSubspeciality専攻研修に移行

1年目		2年目		3年目	
総合内科	病院総合内科	Subspeciality専攻決定後の内科研修 (Subspeciality連動研修)			
院外※	大学				

1年目		2年目		3年目	
内科ローテーション	総合内科	病院総合内科	Subspeciality連動研修		
大学	院外※	大学			

3)救急を重視した研修 (内科と救急のダブルボードが可能になったらダブルボードを目指しやすく調整)

1年目		2年目		3年目	
内科ローテーション		病院総合内科	病院総合内科	病院総合内科	
院外 (3次救急病院)		大学	大学	大学	

4)地域枠医師

1年目		2年目		3年目	
病院総合内科		内科ローテーション	総合内科	総合内科	
大学		院外 (指定エリア)	院外※ (指定エリア中小病院)	院外※ (指定エリア中小病院)	